

インフルエンザ週報 2017年 第16週 (4月17日～4月23日)

岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です

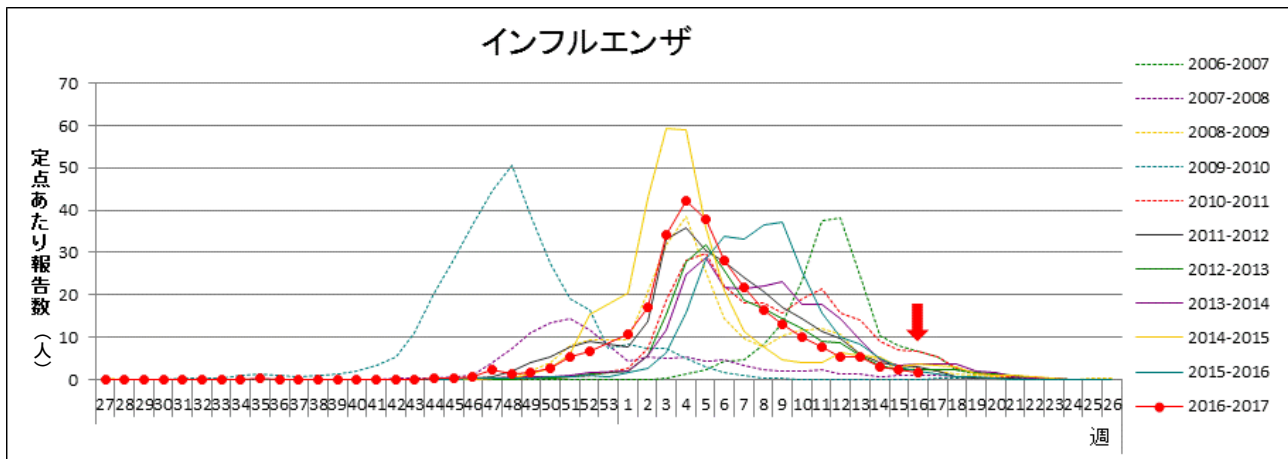
【お知らせ】 次週、2017年第17週(4/24～4/30)のインフルエンザ週報は、第18週(5/1～5/7)とともに、2017年5月12日(金)にホームページへ掲載いたします。

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で139名(定点あたり1.65人)の報告がありました(84定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が7施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者の報告は、ありませんでした。

【第17週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が4施設でありました(4月24日～26日)。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で139名(定点あたり2.32 → 1.65人)の報告があり、前週よりわずかに減少しました。地域別では、倉敷市(2.75人)、真庭地域(2.67人)、備中地域(1.92人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。多くの地域で患者が減少していますが、真庭地域(1.33 → 2.67人)では、前週より増加しました。

県全体の報告数は減少してきているものの、第17週(4/24～)には、学校等の臨時休業が報告されるなど、依然として患者の発生は継続しています。そのため、岡山県はひきつづき『インフルエンザ注意報』を発令し、広く注意を呼びかけています。『外出後や食事前の手洗いを徹底する』『人混みでは、マスクを着用する』『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めてください。また、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

[平成28年度 今冬のインフルエンザ総合対策について \(厚生労働省\)](#)

◆インフルエンザは、まだ流行がつづいています。
ひきつづき感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな? という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- * 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

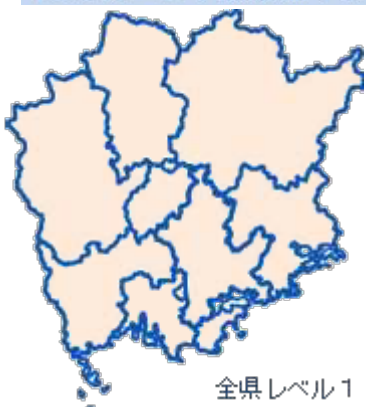
1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	139	↘	備 中	患者数	23	↘
	定点あたり	1.65			定点あたり	1.92	
岡山市	患者数	37	↘	備 北	患者数	7	↘
	定点あたり	1.68			定点あたり	1.17	
倉敷市	患者数	44	↘	真 庭	患者数	8	↗
	定点あたり	2.75			定点あたり	2.67	
備 前	患者数	11	↗	美 作	患者数	9	↘
	定点あたり	0.73			定点あたり	0.90	

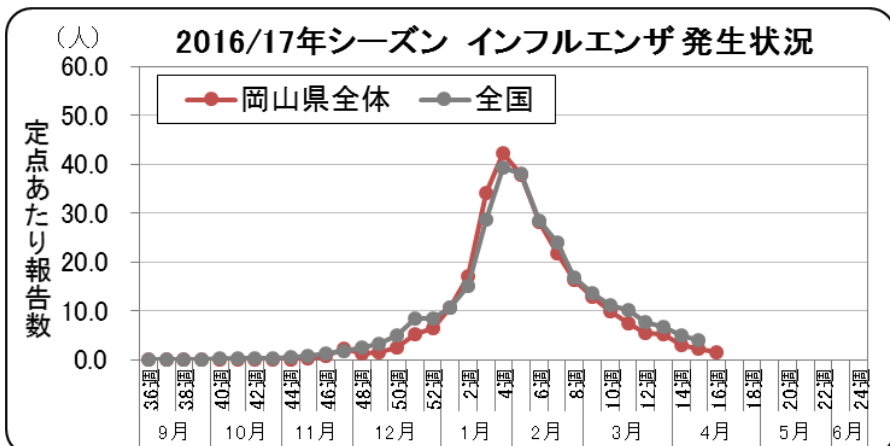
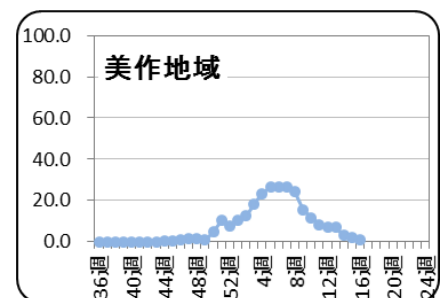
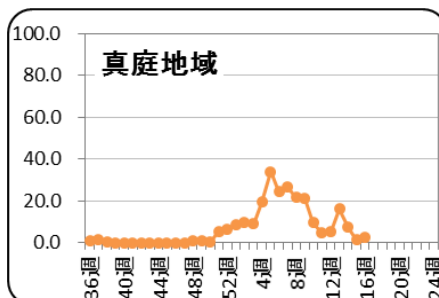
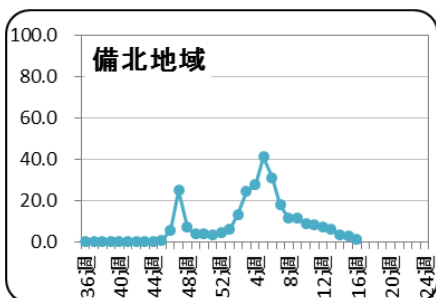
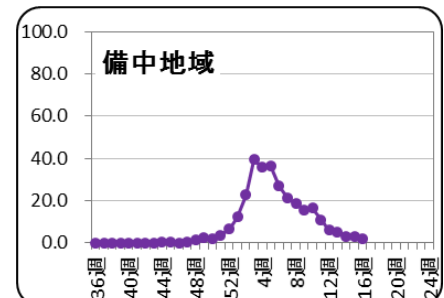
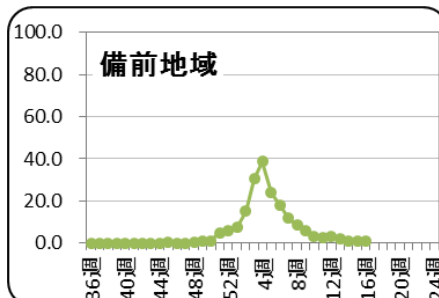
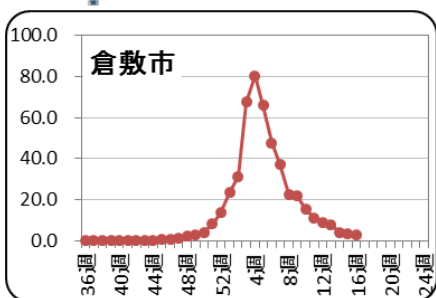
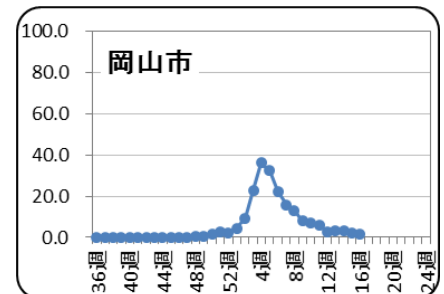
【記号の説明】 前週からの推移
 ↗ : 大幅な増加 ↘ : 増加 → : ほぼ増減なし ↘ : 大幅な減少 ↗ : 減少
 大幅 : 前週比 100%以上の増減 増加・減少 : 前週比 10~100%未満の増減

インフルエンザ感染症マップ



＜インフルエンザ発生レベル 基準＞

レベル3		レベル2	
開始基準値	終息基準値	基準値	
30	10	10 以上 30 未満	
レベル1		報告なし	
基準値		基準値	
0 < 10 未満		0	

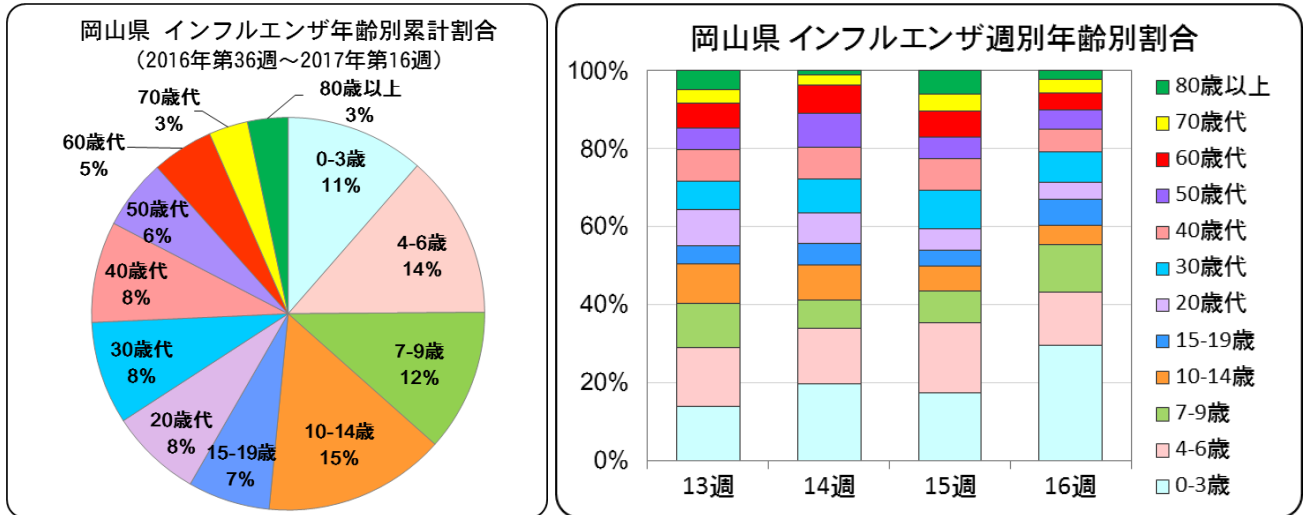


全国集計第15週（4/10～4/16）速報値によると、全国の定点あたり報告数は3.98人となり、前週（5.06人）より減少しました。都道府県別では、沖縄県（9.81人）、新潟県（8.27人）、宮崎県（8.14人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、3県で前週よりも増加がみられました。

[インフルエンザの発生状況について](#)
 （厚生労働省）

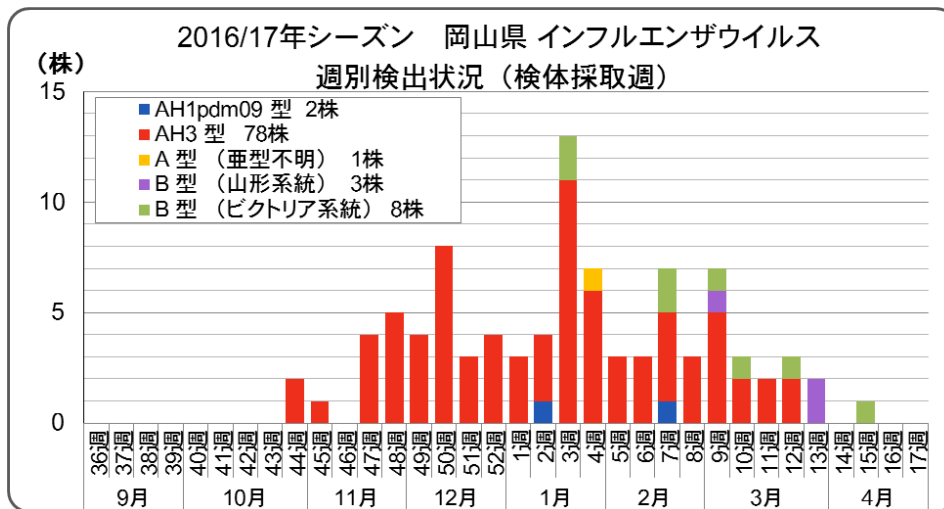
2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、10-14歳 15%、4-6歳 14%、7-9歳 12%の順で高くなっています。週別年齢別割合をみると、0-3歳の割合が前週より高くなっています。



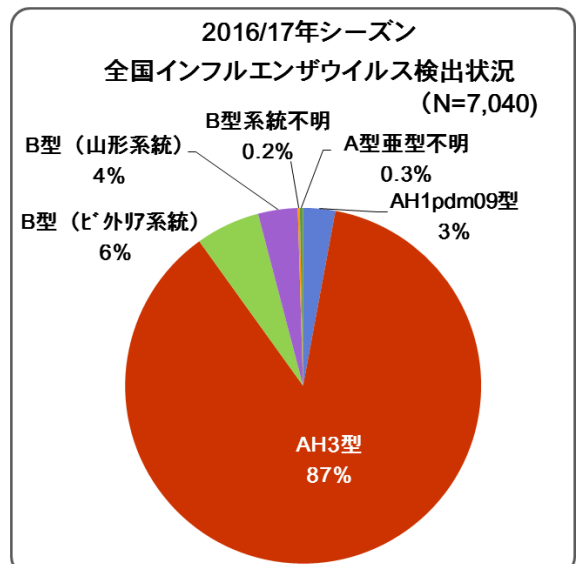
3. インフルエンザウイルス検出状況

第16週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、ありませんでした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは92株で、その内訳は、AH3型 78株 (85%)、B型 11株 [ビクトリア系統 8株・山形系統 3株] (12%)、AH1pdm09型 2株 (2%)、A型 (亜型不明) 1株 (1%) となっています。



今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型 87%、B型 10% [ビクトリア系統 6%・山形系統 4%]、AH1pdm09型 3%の順となっています。

(2017年4月21日現在)

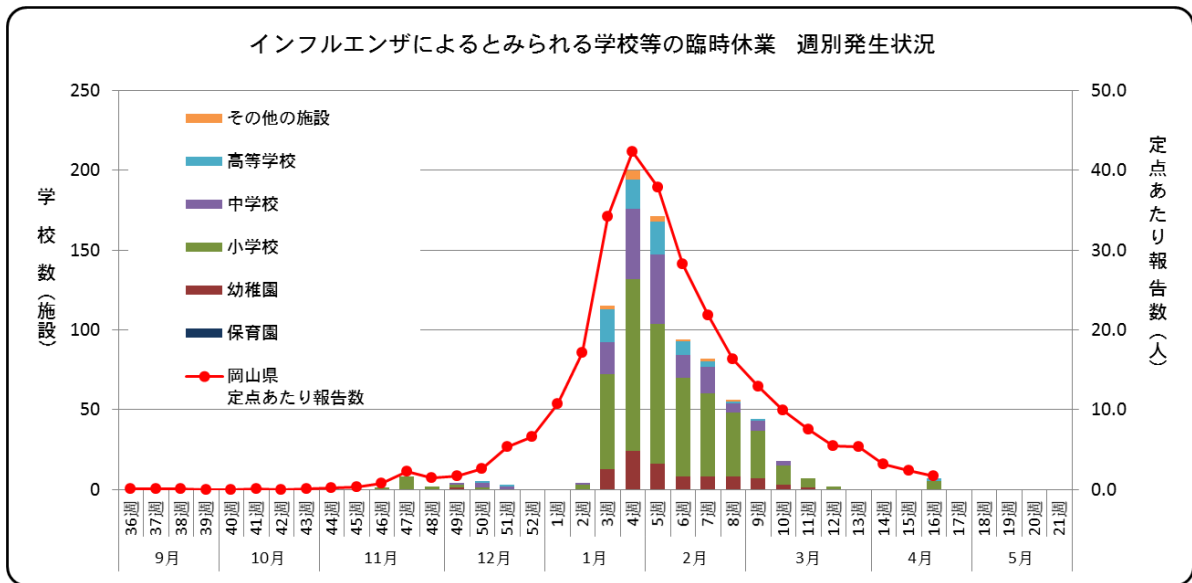


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が7施設でありました。

【第16週 臨時休業施設数】

▽岡山市 2 ▽倉敷市 1 ▽津山市 1 ▽浅口市 1
 ▽鏡野町 1 ▽勝央町 1



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	80	12411	72	9425	7	824	0	13	1	202	6	609	H28.11.2
岡山市	33	4549	28	3380	2	280	0	4	0	31	2	245	H28.12.12
倉敷市	12	3166	12	2461	1	202	—	—	0	22	1	180	H28.11.29
備前地域	0	1555	0	1235	0	112	0	1	0	41	0	70	H28.12.12
備中地域	11	1503	11	1139	1	102	0	1	0	42	1	59	H28.11.2
備北地域	0	587	0	403	0	43	0	4	0	21	0	18	H28.11.21
真庭地域	0	150	0	120	0	18	—	—	0	12	0	6	H29.1.16
美作地域	24	901	21	687	3	67	0	3	1	33	2	31	H28.11.16

2) 臨時休業施設数の内訳

第16週：7施設

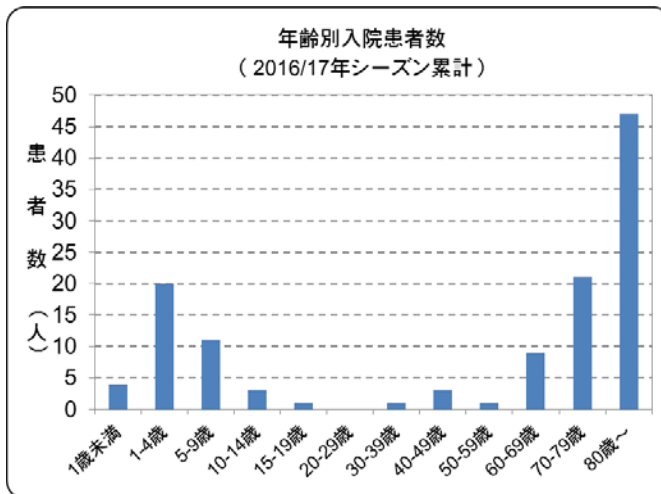
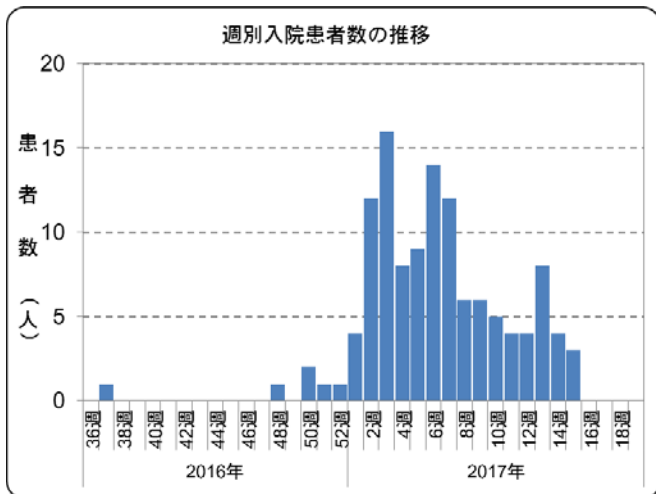
累計：824施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	0	89	5	481	0	160	2	79	0	15

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者の報告は、ありませんでした。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうととしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【2016年9月5日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	4	20	11	3	1		1	3	1	9	21	47	121
ICU入室 *			2								1	1	4
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *		1	3					1		2	4	13	24
頭部 MRI 検査(予定含) *		3	3								1	2	9
脳波検査 (予定含) *		1	2										3
いずれにも該当せず	4	16	8	3	1		1	2	1	7	17	34	94

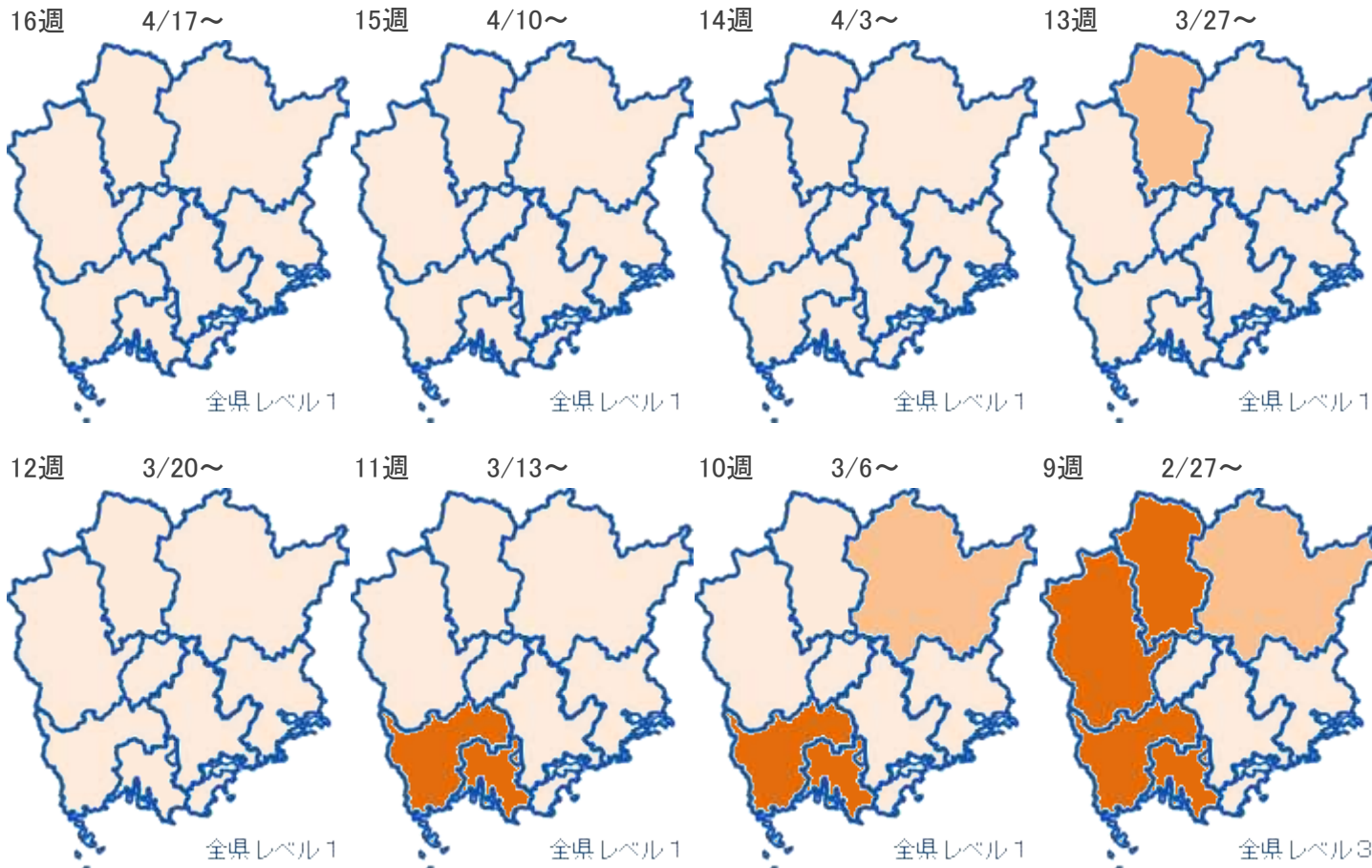
* 重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 16週

2017年4月26日

10:13:11



インフルエンザ

レベル3		レベル2		レベル1		報告なし	
開始基準値	終息基準値	基準値		基準値		基準値	
30	10	10 以上 30 未満		0 < 10 未満		0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。